

経営比較分析表（令和5年度決算）

北海道新ひだか町 新ひだか町立三石国民健康保険病院

区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当院財務	病院事業	一般病院	50床未満	非設置
経営指標	診療科数	DPO対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
運営	4	下	下	
人口（人）	道内面積（㎡）	不採算地区病院数	不採算地区中級病院数	看護認定
20,591	2,104	※1種該当	-	その他

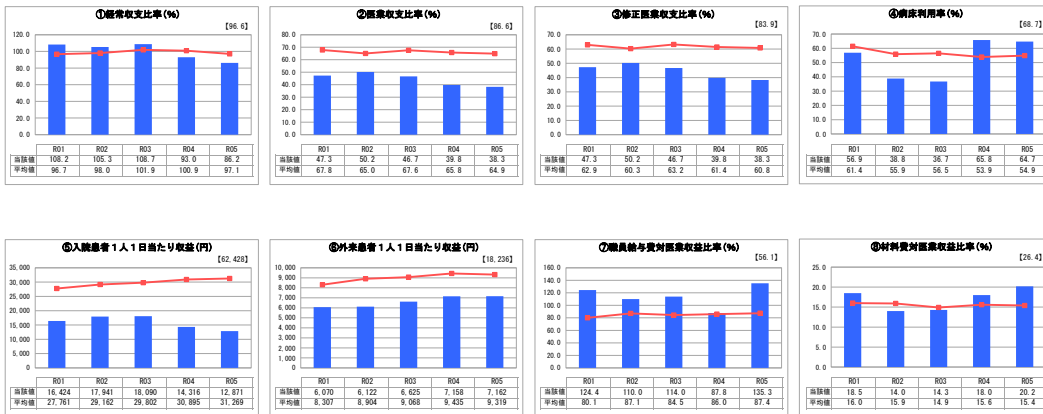
許可病床（一般）	許可病床（産婦）	許可病床（産後）
	22	
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
	22	
最大使用病床（一般）	最大使用病床（産婦）	最大使用病床（一般+産婦）
	22	22

グラフ凡例

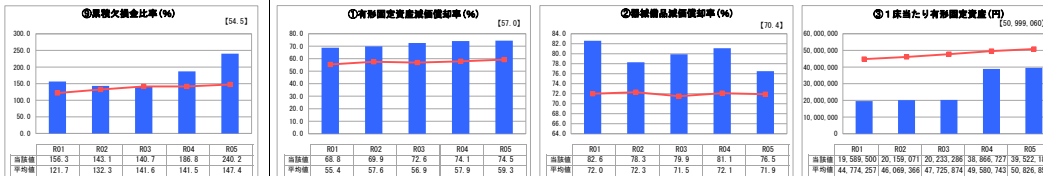
- 当院実績値（直数値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 令和5年度全国平均

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療
 ※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※1 類似病院平均値(平均値)については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

経営健全性に係る主な取組（直近の実施時期）

区分	実施時期	内容
経営	令和5年度	地方独立行政法人化 指定管理者制度導入

I. 地域において担っている役割

三石地区で唯一の医療機関として一般診療の他、救急対応も担っている。

II. 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

一般病床を休床し産業病院で運用しているため、病床稼働率は改善しているものの、医療収支比率が悪化しており、病院運営のために昨から多額の赤字増でんにより経営を圧迫している状況にある。このため、経営コンサルタントを活用し、経営の効率性を高める取組みを行った。今後、同じ町立特内病院との病院機能の再編によりさらなる経営の効率化を目指している。

2. 老朽化の状況について

改装（昭和51年）後、48年が経過しており施設や設備の老朽化が進んでいる状況であるが、病院機能の再編と併せて令和9年度に新築の診療所となるため、医療機器等については財政状況や医療提供体制等を鑑み、必要最低限の機器等を更新している。

全体総括

令和5年度は、新たに総合診療科医を配置し、医療提供体制の充実を図った。入院収益は、引き継ぎ人員不足の影響が顕著となり、前年度同等の患者数・収益となった。また、経営コンサルタントを前年度から活用したことにより、職員の意識改革が図られ、今後も病院強化プランに基づき病院機能の再編を目指し、より効率的な経営に努めます。